**＜登園届（保護者記入）＞（インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症は別の用紙です）**

**登 園 届 （保護者記入）**

（園名）

 殿

入所児童名

 年 月 日 生

（病名） （該当疾患に☑をお願いします）

|  |  |
| --- | --- |
|  | 溶連菌感染症 |
|  | マイコプラズマ肺炎 |
|  | ヒトメタニューモウイルス |
|  | 手足口病 |
|  | 伝染性紅斑（りんご病） |
|  | ウイルス性胃腸炎（ノロウイルス、ロタウイルス、アデノウイルス等） |
|  | ヘルパンギーナ |
|  | ＲＳウイルス感染症 |
|  | 帯状疱しん |
|  | 突発性発しん |

（医療機関名） （ 年 月 日受診）において、上記診断を受けました。

裏面に記載してある、登園のめやすの状態に回復し、集団生活に支障がない状態と判断しましたので、 年 月 日より登園いたします。

年 月 日 保護者名

※保護者の皆さまへ

保育所等は、乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団での発症や流行をできるだけ防ぐことで、一人一人の子どもが一日快適に生活できるよう、上記の感染症については、登園のめやすを参考に、登園届の記入及び提出をお願いします。

**保護者が登園届を記入する感染症の概要**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 感染症名 | 感染しやすい期間 | 登園のめやす |
| インフルエンザ | 症状が有る期間（発症前24時間から発病後３日程度までが最も感染力が強い） | 発症した後５日経過し、かつ解熱した後２日経過していること（乳幼児にあっては、３日経過していること） |
| 新型コロナウイルス感染症 | 発症後５日間 | 発症した後５日を経過し、かつ症状が軽快した後１日を経過すること※無症状の感染者の場合は、検体 |
|  |  | 採取日を０日目として、５日を経 |
|  |  | 過すること |
| 溶連菌感染症 | 適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後１日間 | 抗菌薬内服後24～48時間が経過していること |
| マイコプラズマ肺炎 | 適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間 | せき発熱や激しい咳が治まっていること |
| ヒトメタニューモウイルス | 発熱１日から４日目 | 熱がなく、症状が治まっていること |
| 手足口病 | すいほう かいよう手足や口腔内に水疱・潰瘍が発症した数日間 | すいほう かいよう発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること |
| 伝染性紅斑（りんご病） | 発しん出現前の１週間 | 全身状態が良いこと |
| ウイルス性胃腸炎 | 症状のある間と、症状消失 |  |
| （ノロウイルス、ロタウ | 後１週間（量は減少してい | おうと 嘔吐、下痢等の症状が治まり、 |
| イルス、アデノウイルス | くが数週間ウイルスを排出 | 普段の食事がとれること |
| 等） | しているので注意が必要） |  |
| ヘルパンギーナ | 急性期の数日間（便の中に１か月程度ウイルスを排出しているので注意が必要） | すいほう かいよう発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること |
| ＲＳウイルス感染症 | 呼吸器症状のある間 | 呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと |
| ほう帯状疱しん | ほう水疱を形成している間 | か ひすべての発しんが痂皮（かさぶた）化していること |
| 突発性発しん | — | 解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと |

※感染しやすい期間を明確に提示できない感染症については（－）としている。